

中期経営計画

# VISION24

(2020 – 2024年度)

 住友電設株式会社

2020年7月30日

[テーマ]

**質の高いエンジニアリング企業へ更なる飛躍を！**  
～ 個人力の向上と総合力の発揮 ～

**全社業績：**

**2019年度 売上高1,729億円、経常利益（率）142億円  
（8.2%）とV19数値目標を達成**

**重点施策：**

**個人力の向上と総合力の発揮を両軸に、提案営業力や現場  
施工力の向上、部門間連携での現場共同施工など質の高い  
エンジニアリング企業へ着実に前進**

質の  
追求

<V19重点施策>

変化  
への  
対応

安全、品質、  
コンプライアンス

人材の育成、活性化

施工力の確保、強化

営業力の強化

海外事業の強化

環境、新分野への対応

個人  
力の  
向上

総合  
力の  
発揮



進捗のレベル差あるものの、  
各施策において着実に前進

- ・安全品質管理の強化運動実施
- ・教育体系、プログラム拡充、人材開発部設立
- ・工事採算改善ノウハウの水平展開推進、協力会社支援強化
- ・組織力強化による全社一体となった営業力強化
- ・グループ一体での海外事業基盤再構築推進
- ・再生可能エネルギー案件への取組、クラウドを活用したシステム構築推進

## 業績推移

V19策定時計画		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
売上高	1,650億円	1,372億円	1,468億円	1,570億円	1,729億円
経常利益	125億円	88.4億円	104.0億円	115.6億円	142.0億円
経常利益率	7.5%以上	6.4%	7.1%	7.4%	8.2%

## VISION24 (2020 – 2024年度)

### 五輪需要後も大きな落込みはないが建設需要は平準化

#### 大都市圏建設需要

首都圏、大阪（万博等大型PJ）、  
名古屋、博多等の再開発

#### 交通インフラ

リニア新幹線、高速道路リニューアル

#### 企業設備投資動向

製造業中心とした設備投資低迷の懸念  
⇒市場のダウンサイジング化への見極め

#### 再生・電力

太陽光・バイオマス・地熱・風力、  
系統連系線、送電線網更新

#### 情報通信

IoT・5G 本格化、  
Society5.0 の実現

#### 東南アジア

経済成長に伴う市場拡大

## 住友事業精神 （「営業の要旨」より）

第一条：我が住友の営業は、信用を重んじ確實を旨とし、以てその鞏固隆盛を期すべし

第二条：我が住友の営業は、時勢の変遷、理財の得失を計り、弛張興廃することあるべしと雖も、苟も浮利に趨り、軽進すべからず

## 企業理念

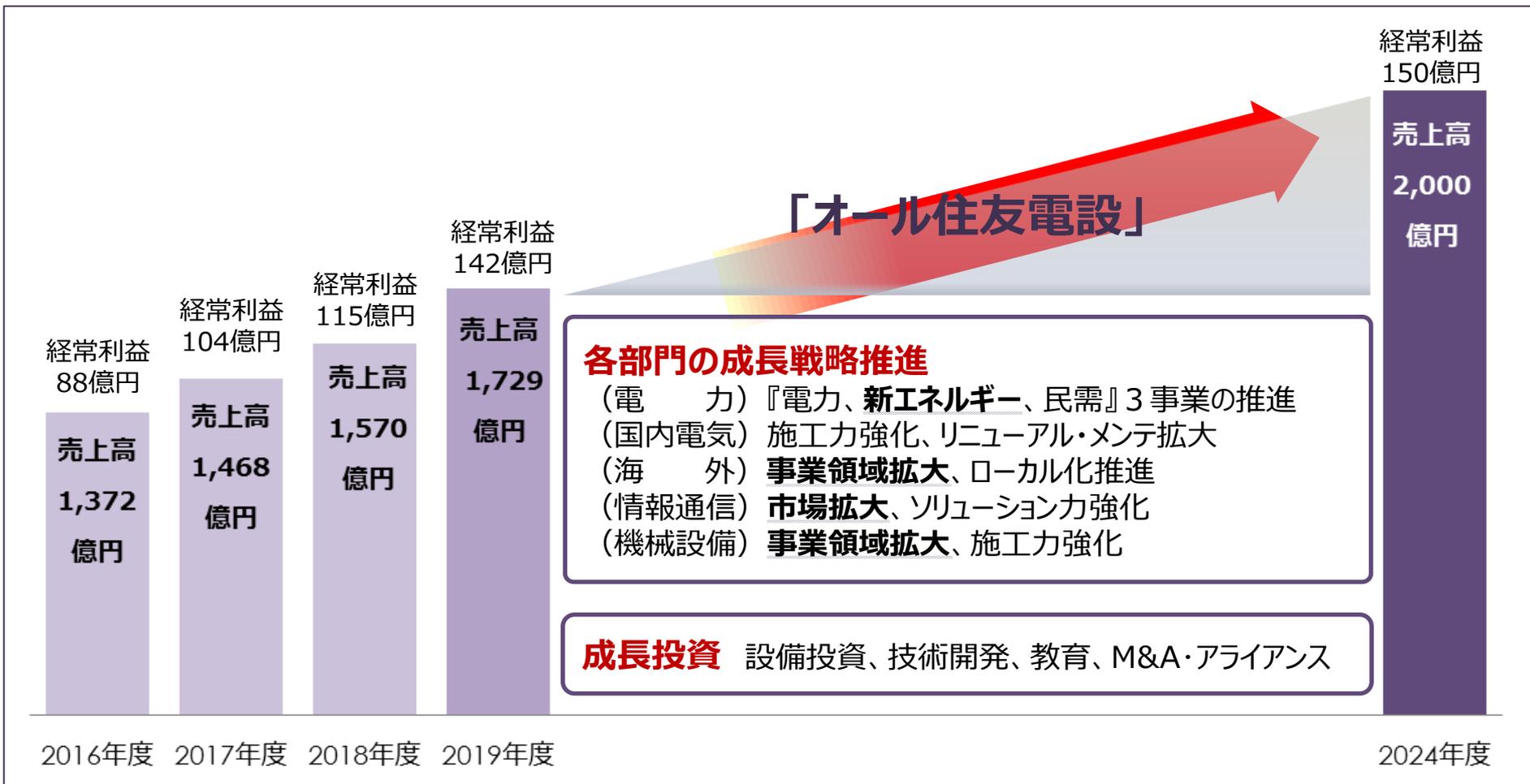
住友電設グループは、社会的使命と責任を認識し、

- ・豊かな社会を支える快適な環境作りを事業目的とし、社会の繁栄に寄与します。
- ・信用と技術を重視し、顧客満足度の高いエンジニアリングサービスを提供します。
- ・高い企業倫理に則り、コンプライアンスに基づいた公正で透明性のある経営を推進します。
- ・創造力豊かな社員を育て、活力と潤いのある企業を目指します。

当社グループは、人と技術の成長を通して、真に社会から求められる総合エンジニアリング企業を目指すため、「質」にこだわる事業活動によりこれまで構築してきました事業基盤をベースに、より一層の成長・拡大を図ります。そこで、2020年度からの新中期経営計画『VISION24』のテーマを以下に定め、グループ一体となって取り組んでまいります。

**新たな成長戦略と総合力で持続的発展を！**

当社グループは「総合設備企業グループ」として、各部門の施工力、技術力の底上げに向けて資源を投入し、売上高の拡大を図るとともに、各部門が連携した総合力で、客先へのトータルサービスを拡大してまいります。



## < 連結 受注高・売上高・経常利益・経常利益率 >

	VISION24 2024年度目標
受注高	2,000億円
売上高	2,000億円
経常利益	150億円
経常利益率	7.5%

- ・成長投資  
2020 – 2024年度（5年間）計 200億円
- ・資本効率指標  
ROE（自己資本当期純利益率）：10%をターゲット
- ・財務健全性指標  
自己資本比率：50%水準を維持
- ・株主還元施策  
配当性向：40%をターゲット（2024年度）

【住友電設グループのあるべき姿】

人と技術の成長を通して、真に社会から求められる  
総合エンジニアリング企業を目指す

【V24テーマ】

新たな成長戦略と総合力で持続的発展を！

オール住友電設 ・ SEMブランド力の向上（安全安心・高品質、信頼性・企業価値）

【重点施策4項目】

安全品質・  
コンプライアンス

顧客満足度向上の追求  
（提案営業力・施工力・技術力）

人材の確保・育成と  
働き方改革

未来を見据えた  
企業価値の向上

住友電設グループ企業理念  
住友事業精神

## 安全・品質・コンプライアンス

事業経営の根幹であり、最優先の課題である安全・品質の確保、並びにコンプライアンスの徹底に真摯に取り組んでまいります。

- ◆ 安全・品質の確保
- ◆ コンプライアンスの徹底

## 人材の確保・育成と働き方改革

当社グループは、創造力豊かな社員を育て活力と潤いのある企業を目指し、社員教育の更なる充実と、働きやすい職場づくりを進めてまいります。

- ◆ 研修施設、教育プログラムの拡充
- ◆ 人材の確保
- ◆ 生産性向上への効率化追求
- ◆ 総労働時間の削減
- ◆ ダイバーシティへの取組み強化

## 顧客満足度向上の追求

大都市圏含む国内外市場や、エネルギー・環境分野、超スマート社会への進展などの需要に応えるべく、提案営業力、施工力、技術力を更に磨き上げ、当社グループの総合力を発揮し、顧客満足度の高いエンジニアリングサービスを提供してまいります。

- ◆ 提案営業力の強化
- ◆ 施工力の確保・強化
- ◆ 期待領域への注力（情報通信事業、機械設備事業、海外事業、再生可能エネルギー市場）
- ◆ 新技術、新工法への対応

## 未来を見据えた企業価値の向上

当社グループは、すべてのステークホルダー（顧客、従業員、株主等）から求められる企業であり続けるために、住友電設グループの企業価値向上に向けグループ一体となって取り組んでまいります。

- ◆ ESG、SDGsへの取り組み
- ◆ 財務体質の維持と株主還元の充実
- ◆ 健康経営の推進
- ◆ 福利厚生充実、職場環境整備による従業員満足度の向上



当社グループは、中長期的な事業の成長・企業価値の拡大を目指すため、成長投資を行いながら収益の向上を図るとともに、資本の有効活用を行ってまいります。

また株主に対する利益還元は、経営の重要施策の一つと考えており、業績並びに将来の事業展開を勘案した上で、内部留保金とのバランスを取りながら、安定的な配当を実施してまいります。

- ・ **成長投資**

  - 2020－2024年度（5年間）計 200億円

- ・ **資本効率指標**

  - ROE（自己資本当期純利益率）：10%をターゲット

- ・ **財務健全性指標**

  - 自己資本比率：50%水準を維持

- ・ **株主還元施策**

  - 配当性向：40%をターゲット（2024年度）

VISION24に掲げた4項目の重点施策における具体的な取組みを推進する中で、中長期的な事業の成長・企業価値の拡大を見据え、積極的に投資を行ってまいります。

## 成長投資

### 2020－2024年度（5年間）計 200億円

- ・ 設備投資  
研修施設、事業拠点拡充、  
生産性向上、業務効率化を図るためのIT投資
- ・ 技術開発  
新技術、新工法、新分野の研究開発
- ・ M&A、アライアンス  
事業規模、事業領域の拡大を目指し検討
- ・ 教育、福利厚生  
働き甲斐のある職場環境づくり、働き方改革の推進

## 業績予想等に関する注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想は、当社が現時点において入手している情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と異なる場合があります。



以上